

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 結城 祐純



幹事 谷 和彦

会長テーマ クラブを再加速する

2023-24 Weekly Report vol.36-36

世界に希望を生み出そう



2024年4月2日(火) 第1671回 通常例会 於:飛火野事務所

■司会 副幹事 日高絢子会員

■開会点鐘 会長 結城祐純会員

■国歌 奉仕の理想 今月の歌「花」

■お客様紹介 会長 結城祐純会員

特定非営利活動法人 子ども・若者センターこだま 理事長で弁護士の 木村 真実様、ようこそいらっしゃいました。本日卓話をお願いしました。

■ニコニコ報告 親睦委員会副委員長 大貫 寿会員

ニコニコメッセージ後記

■出席報告 出席委員会委員長 葛西晃子会員

出席後記

■会長報告 会長 結城祐純会員

4月の陽気と共に桜が開花いたしました。ニコニコの発表の中にあります様に、桜の言葉が沢山綴られております。例会場である高幡山の桜がとても綺麗です。私が思うには、ソメイヨシノが咲き始め、次に山桜、枝垂れ桜の順に咲くように感じのですが、今年はほぼ一斉に開花している様に見えます。

また、山の木々の新芽、若葉が芽吹き、とても心地よい色合いが桜とマッチしています。皆さん是非、見にお出掛けください。結城年度はあと3ヶ月となりました。今月は35周年記念定例会があります。皆さんのご協力をお願いいたします。

■幹事報告 幹事 谷 和彦会員

- 1.ガバナー月信が届きました。
- 2.ポリオ撲滅チャリティーコンサート&ポールハリスソサエティの集いのご案内が届きました。
- 3.八王子東 RCより例会予定のご案内が届きました。

●卓話講師紹介 副幹事 日高絢子会員

特定非営利活動法人 子ども・若者センターこだま理事長で弁護士の木村真実さんです。子どもの権利について、取り組まれている活動についてお話しいただきます。よろしくお願います

●卓話「子どもシェルター「こだま」を応援してください」

木村真実様

中大を卒業、弁護士となり、モノレール高幡不動駅の近くに3

人で事務所を開設しました。日野に23年と長く住んでいます。今、増え続ける児童虐待について、子どもたちの声がこだまするあたたかい多摩になるようにと、令和4(2022)年9月特定非営利活動法人を設立しました。児童虐待は年々増えており資料で児童虐待相談対応件数で2021年度は20万5029件と20年前の11.5倍で市区町村での児童虐待相談対応件数は2013年約8万0000件が2018年度には12万8816件となっています。

虐待を受けた児童は、生涯にわたり心に傷を直接暴力がなくも脳に影響し、身体面でも低身長・栄養発達障害がみられ、行動面では年少児で過食・盗み食い・異食などの食行動の異常、身体的虐待が続いている場合は、痛み反応しない・多動・乱暴・落ち着きがない。年長児では集団内での問題行動や反抗的・攻撃的行動。性的虐待を受けている場合は、性的逸脱行為・性非行などが見られます。

虐待は泣き声が止まないとか一人でぼつんとしていたりしたら虐待とみてよいと思います。

今、子供を育てにくい環境になっています。子供・若者は虐待を受けても居場所がないので、虐待する親と仕方なくいるか金のある成人男性宅や性産業寮などに行くことになります。又、生きづらさを抱える子ども達は、リスクカット・自閉・発達障害など家族ともうまくいかない。今日泊る所がないからト一横で過しています。

今、18歳を超えると大人として扱われるが、現実には大人ではない。大人として暮らしてゆけない。少年院は悪いことしたからいるところではなく少年院の子供たちの多くは、被虐待・発達の課題などの子どもたちの多さ・家族とうまくいかずそれゆえ少年院から帰れないからです。

こうした現状の中で、地域でともに生きる大人として私たちにできることをしたいと「こだま」を立ち上げました。

一時保護所の困難、虐待などで家にいらなくなった子どもは児童相談所が一時保護所で保護するが、在所期間が長期化の平均で41.9日半年近い子もいます。定員充足率99%という養護施設の状況、なかなか進まない里親委託。他方で一時保

護後に環境調整して帰そうとしても家庭等の調整困難、加えて、高い入所率、年間通し常時100%越え、学齢児童は150%越えも。個人情報保護・多い在所者数・多様な子どもたち。管理的になりがちに反発する子どもも。

地域でともに生きる大人として私たちができることをしたい。と子どもシェルターを民間の団体が立ち上げ20年前にできた。安心して生活できる居場所がない子どもが利用。主に中学卒から20歳未満が対象(それ以外でもOK)。親の了解ない(親と対峙しての)入所も。大きな建物ではなく普通の建物で家庭的空間。大人(スタッフとボランティア)が24時間常駐し子どものそばに寄り添い子どもが落ち着いて、「安全」を感じながら生活できるようにサポート。子どもは子ども担当弁護士(コタン)や関係機関の専門職、シェルタースタッフと一緒に課題や「困りごと」に向き合い、次のステップに進むことができることがように準備。2ヶ月くらいまでを目途に、次の居場所を見つけて退所、子どもの安全を守るため、シェルターの所在地は非公開。全国に22団体。こだまは23団体めをめざします。

子どもシェルター(2) 女子 定員6名、安全・安心な居場所での落ち着いた生活。信頼できる大人との出会い。「子ども」としての時間を取り戻す。生きていく「スキル」を身に付ける・巣立ちのお手伝い。これからの生活・未来に少しでも希望が持てる。子どもたちの姿を大人が理解し、手を差し伸べることができる地域を作る。調整のうえ家庭復帰のほか、自立援助ホーム、児童養護施設、成人福祉施設、里親 親族 知人など。

こだまの設立までを説明。2022年1月15人ほどのメンバーで動き出し2022年日野でシンポジウム、2023年11月職員採用、2023年建物を借り2024年1月受け入れ開始した。2024年3月6人目を受け入れ、ネットフリックス見たり、大貧民やったり、Switchやったり、お花見に行ったりしています。

★★★応援してください!!!

子どもたちからお金はもらいません。「自立援助ホーム」の一類型として公的資金(措置時や補助金)が受けられています。でも、あたたかな支援をするためにはもっとパワーが必要。「とても困っている子ども」に直接届く支援。子どもの将来を応援してください。

ぜひ会員になってください。ぜひご協力をお願いします。

この活動を広く知らせていただき、多摩地域の大人みんな。子どもたちの「助けて」の声を受け止め、子どもたちに「信用

できる大人だっているじゃん」「この社会で生きていってもいい」と思ってもらうためにご支援ください。と卓話を結ばれた。

■謝辞・謝礼 会長 結城祐純会員

子どもの「子供シェルター」となる活動のお話しをお聞きできました。支援に取り組みたいと思います。木村様ありがとうございました。

●閉会点鐘 会長 結城祐純会員

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1671回	24	17	2	-	5	79.2
第1669回	24	20	1	0	3	87.5

ニコニコBOX	本日 17,000円	累計 684,721円
	本年度目標額1,200,000円	達成率57.0%

※今週のメイクアップ 水野さん 渡邊さん

※先々週の後メイクアップ なし



ニコニコメッセージ

結城祐純さん・桜の開花宣言がされました。陽気も良く花見がしたいですね。木村真実様卓話よろしくお願いします

渡口真治さん・先日妻の誕生日のお花が届きました。ありがとうございます。本日の卓話楽しみにしております。木村様よろしくお願いします。

仙波秀夫さん・木村弁護士様ようこそお越しいただきました。卓話楽しみにしています。宜しくお願ひ致します。

日高絢子さん・昨日から気温が上がってプランターのチューリップの花が咲きました。花粉症もおさまってきたので、春を楽しめそうです。木村弁護士、本日は卓話よろしくお願いします。

梅田俊幸さん・新年度になりました。来年度も指導しましたネ。引き続き宜しくお願いします。

葛西晃子さん・2・3日前からやっと暖かくなり、桜の木もうっすら色付いてきました。今年は娘が中学入学なので、入学式まで桜がもってくればいいなあと思っています。木村様今日は卓話宜しくお願いします。

守重昌之さん・桜が咲き始め春がやって来ました。冬が大嫌いな私には待ちに待った季節!!春を大いに楽しみます。

大貫 寿さん・気温が上がって来ましたが、市役所の桜はまだ二分咲き程度でした。木村様卓話よろしくお願いします。

河野和正さん・3/31に中央公園で花見をしました。11時より3時まで、4時間飲みました。楽しかったです。木村様卓話をよろしくお願いします。